

令和7年 水稻病虫害発生状況（7月）

1 調査の概要

- (1) 巡回調査地点・ほ場数： 中通り： 14 地点・ 112 ほ場
会 津： 9 地点・ 72 ほ場
浜通り： 8 地点・ 64 ほ場
- (2) すくい取り調査地点数： 中通り： 15 地点
会 津： 10 地点
浜通り： 9 地点

2 葉いもち

7月上旬の調査では、全域で葉いもちの発生は認められませんでした（図1）。7月下旬の調査では、発生ほ場割合は、会津で平年よりやや高く、中通りで平年並、浜通りで平年より低くなりました（図2）。

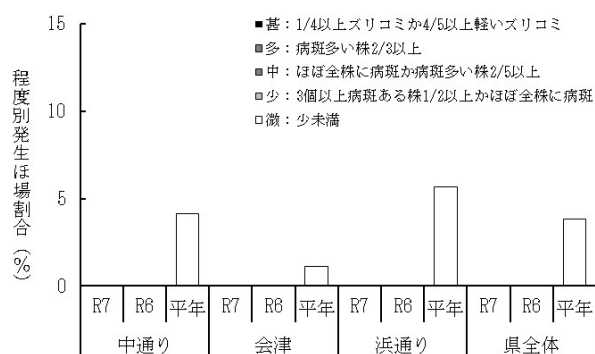


図1 葉いもちの発生状況（7月上旬）

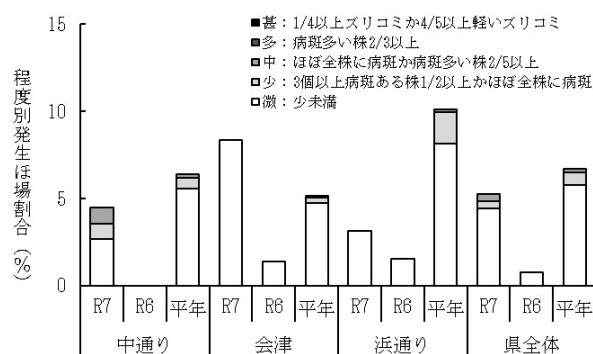


図2 葉いもちの発生状況（7月下旬）

3 紋枯病

- (1) 初発確認日は、全域で7月下旬でした（表1）。
- (2) 7月下旬の調査では、発生ほ場割合は、中通り、浜通りで平年より高く、会津で平年並でした（図3）。

表1 紋枯病初発確認日の推移

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	平年
中通り	7/15	7/20	7/21	7/20	7/26	7/21	7/20	7/26	7/21	7/25	7/28	7/21
会津	7/15	7/27	7/26	7/25	7/25	7/22	8/6	7/26	7/27	7/30	7/29	7/26
浜通り	7/14	7/25	7/20	7/23	8/5	7/29	8/4	7/25	7/24	8/5	7/24	7/26

注)「－」は7月下旬の調査で未確認だったことを示す。

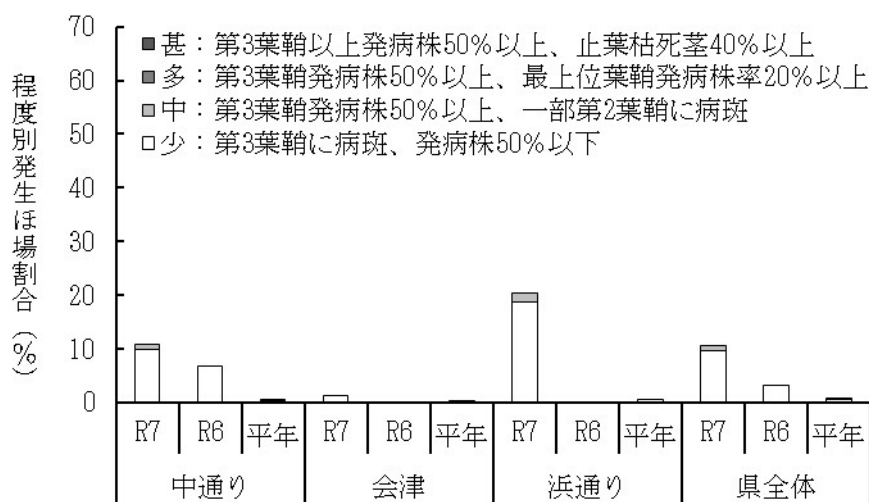


図3 紋枯病の発生状況（7月下旬）

4 イネツトムシ（イチモンジセセリ）

7月下旬の調査では、全域で「ツト」の発生が確認されませんでした（図4）。

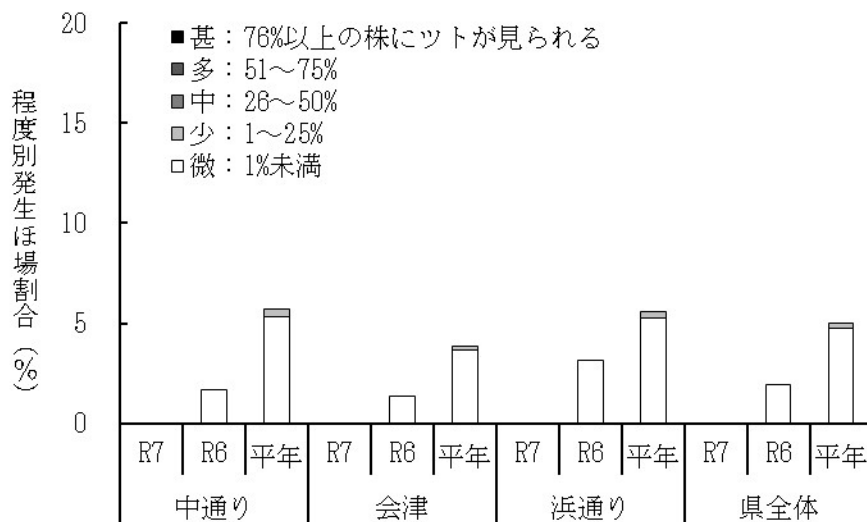


図4 イネツトムシの発生状況（7月下旬）

5 斑点米カメムシ類

- (1) 畦畔すくい取り調査では、7月上旬、下旬ともに発生地点割合が平年より高くなりました（図5、図6）。
- (2) 種別では、7月下旬に全域でアカスジカスミカメ、アカヒゲホソミドリカスミカメ、ホソハリカメムシ、中通りと浜通り全域でクモヘリカメムシ、浜通りの一部のほ場でイネカメムシが捕獲されました（図7）。
- (3) 7月下旬の調査では一部出穂したほ場も認められ、水田内でも斑点米カメムシ類が捕獲されています（図8）。
- (4) 白色粘着板を用いた調査では、いわき市の一部のほ場でイネカメムシの発生が確認されています。

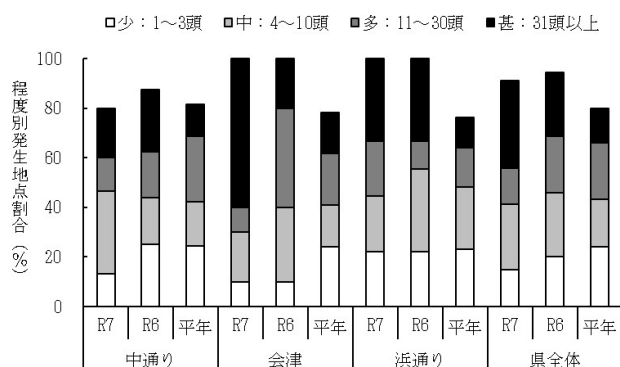


図5 畦畔すくい取り調査における斑点米カメムシ類の程度別発生状況（7月上旬）

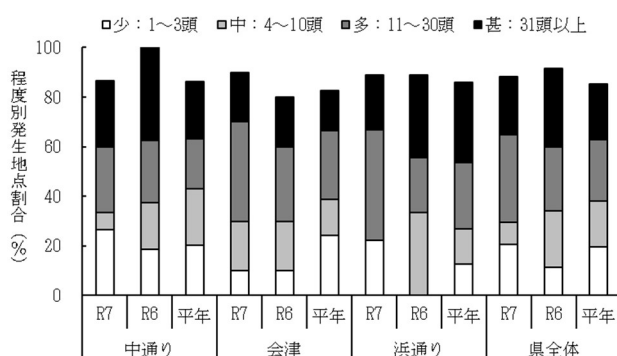


図6 畦畔すくい取り調査における斑点米カメムシ類の程度別発生状況（7月下旬）

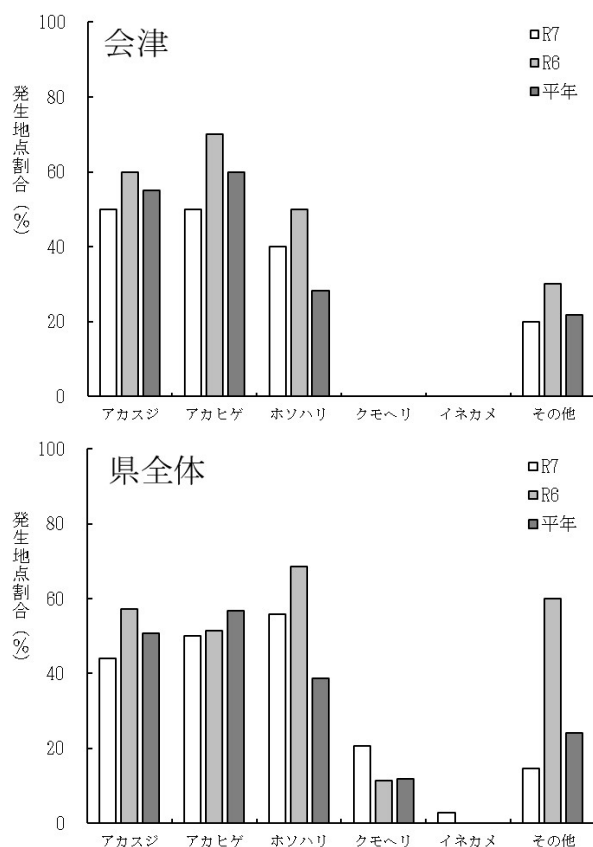
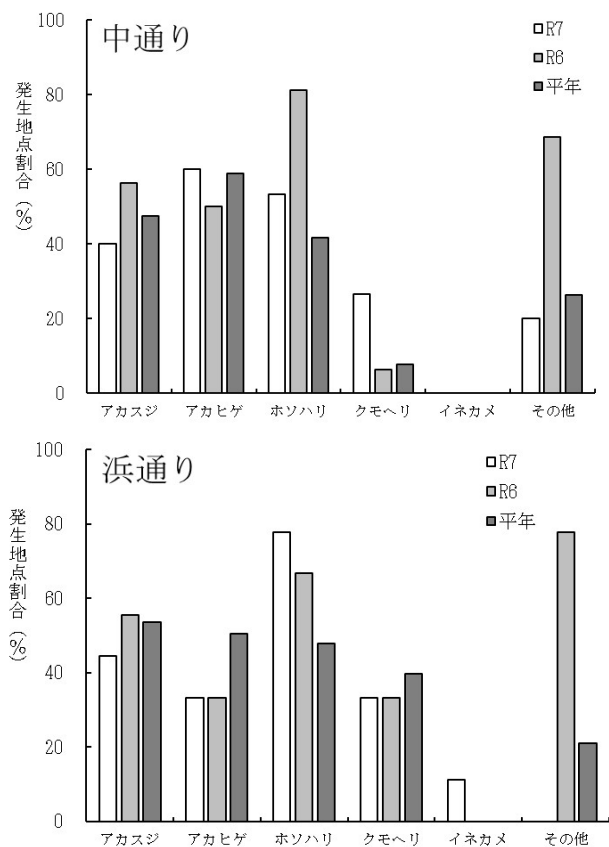


図7 畦畔すくい取り調査における斑点米カメムシ類の種別発生状況（7月下旬）

注1) 左上：中通り、右上：会津、左下：浜通り、右下：県全体

注2) アカスジ：アカスジカスミカメ、アカヒゲ：アカヒゲホソミドリカスミカメ、ホソハリ：ホソハリカメムシ、クモヘリ：クモヘリカメムシ、イネカメ：イネカメシの略

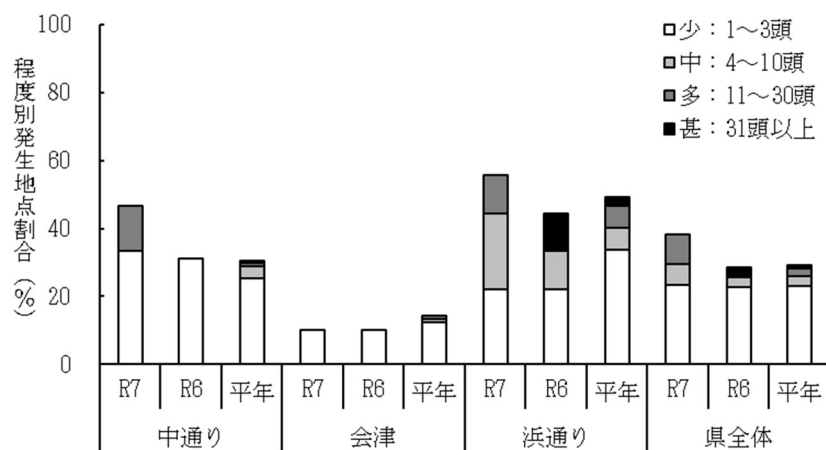


図8 水田内すくい取り調査における
斑点米カメムシ類の程度別発生状況 (7月下旬)